

9月定例会 一般質問要旨



各種検定料助成事業について

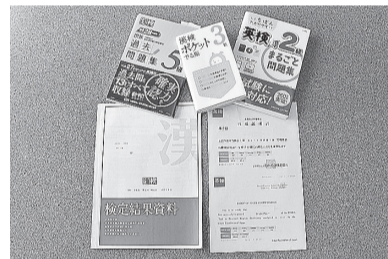
創政クラブ 長 ただすけ

議員 本市で行っている検定料助成事業について、概要を伺います。

教育部長 実用英語技能検定3級および日本漢字能力検定3級について、それぞれ検定料の半額を助成します。対象者は、市内の公立または私立の中学校に在籍するか、市内に住所を有する中学生です。

議員 学習指導要領の見直しによって小中学校の教育課程が大きく変わり、特に小学校では外国語が導入されます。検定料助成事業においても、対象者や対象となる級の範囲拡大を行うべきと思いますが、所見を伺います。

教育部長 本市の検定料助成事業は、



中学3年時の3級合格を目標に何度でも申請できる等、他市と比較しても充実しており、現行制度を継続したいと考えます。小学生を対象とした英語検定の助成については、今後研究していきたいと思えます。

議員 全国初の英語特区に認定され、また全国に先駆けて検定料助成制度を導入した市として、対象者や対象となる級の範囲拡大を行うことについて、教育長の所見を伺います。

教育部長 公教育を行う立場として、ボトムアップを最優先すべきとの考えのもと、3級の受験に係る助成は何度でも可能な制度としています。そこを乗り越えて上級に挑戦できる子どもたちが増えれば、改めて考えたいと思えます。

■その他の質問

- ・効率的で健全な行政経営の推進について
- ・農業生産基盤の整備と農業経営基盤の強化について



本市の農業振興について —農業機械導入時の市の助成について—

太田クラブ 木村 康夫

議員 農業機械導入時の助成について、交付要件と過去3年間の助成件数、総事業費を伺います。

農政部長 太田市認定農業者協会の会員であり、耕作放棄地の利用権設定を10㍍以上、かつ6年以上行うことが交付要件です。また、助成は1回限りとしています。過去3年間の助成件数と総事業費は、平成28年度が6件で500万円、29年度が7件で622万4,000円、30年度が4件で438万5,000円です。



議員 トラクターやコンバインの価格は1台1,000万円から1,500万円です。現行の制度では、20%の助成で、予算が500万円ですので、1年に2.5人しか利

用できないこととなります。さらに多くの人が利用できるよう、助成は1回限りとなっている現状の交付要件や、予算の見直しを行うことについて、市長の所見を伺います。

市長 議員と同じ気持ちの人が多く聞いていますので、その提案に100%対応し、予算を増やすことや、2回目の助成を認めるなどしたいと思えます。ただ、交付要件である耕作放棄地の利用権設定について10㍍以上から20㍍以上とするなど、助成の利用拡大を図ると同時に耕作放棄地が減るよう、工夫していきたいと考えています。

■その他の質問

- ・耕作放棄地対策と農地管理について
- ・農地の多面的機能の維持及び改善について
- ・学校給食における地産地消の現状と今後について
- ・(仮称)太田西複合拠点公共施設について



本市の都市計画道路の現状と課題について

創政クラブ 高木 きよし

議員 太田西部幹線について、全体の進捗状況と今後の課題を伺います。

都市政策部長 進捗率は約50%です。一番の課題は地権者交渉であり、跨線橋の築造や交差点協議に伴う、関係機関との調整にも時間を要すると思えます。

議員 新田世良田線の事業化について、周辺には工場が集積していることから、国道354号までのアクセス道路が必須です。利根川の新規架橋でも、多くの人の動きが継続しています。本市西部地域の交通の要衝として今後の取り組みが期待されますが、所見を伺います。

都市政策部長 県の主要事業から除外されており、令和9年度までには整備予定がありません。県に対し、この路線の必要性を訴えるとともに、代替となる整備手法を検討したいと思います。

議員 今後の幹線道路の計画において、排水性舗装を導入することについて所見を伺います。

都市政策部長 安全性や費用対効果を

考慮しながら、現場に合った最適な方法で整備を進めていきたいと思えます。

議員 太田西部幹線における今後の取り組みと、本市都市計画道路の見直し路線に対する市長の所見を伺います。

市長 太田西部幹線は南北方向の非常に重要な路線ですので、国道354号のバイパスまで通過するよう県に要請しています。本市都市計画道路の全体の見直しは、担当課で計画的に行っていますので、具体的な路線について助言をいただけたらありがたいと思えます。

■その他の質問

- ・本市が管理する橋梁の老朽化の現状と対応について



市営住宅入居者をケアする人のための駐車場の確保について

創政クラブ 松浦 武志

議員 市営住宅の入居者数について、年齢別の特徴を伺います。

都市政策部長 平成27年度末と30年度末で比較すると、59歳までが大きく減少傾向、60歳以上が増加傾向です。

議員 来客用駐車場が設置されている市営住宅の数を伺います。

都市政策部長 現在7団地です。5団地は建設段階に整備し、残りの2団地は入居者からの要望により、入居者用の駐車場を転用して設置しました。

議員 来客用駐車場のない市営住宅の入居者が訪問介護サービスを利用する場合、入居者もしくは福祉施設が、自身で駐車場を契約したり、警察へ駐車許可証を申請したりと、双方さまざまな努力をしています。そのため、すべての市営住宅に来客用駐車場を確保すべきと思いますが、所見を伺います。

都市政策部長 入居者の高齢化が進んでおり、今後、福祉サービスの利用も増えていくと考えられます。各々の事情が異なる

りますので、すべての市営住宅への設置は難しいと思えますが、積極的な対応を図りたいと思えます。



議員 駐車場の空きスペースを活用した来客用駐車場の確保について、市長の所見を伺います。

市長 これ以上の駐車スペースの拡大が難しい市営住宅もありますので、入居状況を調べ直して、使用されていないところを入居者以外の駐車スペースとして確保するなど、最大の努力をしたいと思えます。

■その他の質問

- ・安全で安心なおいしい学校給食の提供について